

令和5年度地域協働フォーラムの 参加者を募集します

住み慣れたまちの魅力について考え、持続可能な地域づくりについて学ぶフォーラムを開催します。地域の資源に着目し、その見せ方を工夫すること、多世代や地域外の人に関わる仕組みを作ることで、地域課題の解決や地域の魅力向上に取り組んでいる事例から、地域の持続可能性を高める手法を考える機会とします。奮ってご参加ください。

1 日 時

令和5年11月3日(金・祝)13時30分～16時30分

2 場 所

建部町文化センター 小ホール（北区建部町建部上）

3 内 容

- (1)講演:テーマ「対話のまちづくりー魅力の「種」を育てるコミュニケーションー」
講師:吉川 幸(よしかわ みゆき)氏(国立大学法人 岡山大学 准教授)
- (2)事例紹介:①岡山市西大寺地区の「漱石ロード活性化会議」の取組紹介
②瀬戸内市裳掛地区の「もかけこどもひろば」の取組紹介
③久米南町下鞆地区の「楽じゃ!もむら暮らし」の取組紹介
- (3)意見交換:参加者同士で地域づくりについて考えるワークショップ

4 定 員

30名(要申込・先着順)

5 申込先

ESD・市民協働推進センター(市民協働企画総務課内)
TEL:086-803-1062 FAX:086-803-1872
E-mail:esd-smc@googlegroups.com
申し込み方法等詳細は別添チラシ参照

【問い合わせ先】

岡山市 市民協働企画総務課 中島・大逸 直通086-803-1061 内線3275、3273

令和5年度岡山市地域協働フォーラム

おかやま地域活動事情

～大切なまちの資源に新たな価値を生み出そう!～

地域には、自然、歴史、人材など、多様な資源があります。岡山県内には、そんな地域にある資源に注目し、見せ方を工夫したり、多世代や地域外の人に関わる仕組みをつくることで、地域の課題解決や魅力向上に取り組んでいる事例がたくさんあります。住み慣れた地域で生活を維持していくため、地域の資源に新たな価値を生み出している事例から、改めて自分たちのまちの財産に目を向けてみましょう。

2023年 | 1月3日(金・祝) | 13:30～16:30

建部町文化センター 小ホール
(岡山市北区建部町建部上899)

もかけこどもひろば



瀬戸内市

漱石ロード活性化会議



岡山市

楽じゃ!もむら暮らし



久米南町

対象 地域の活動に関心のある方

定員 30名(先着順)

参加費 無料

主催 岡山市市民協働企画総務課

主管 ESD・市民協働推進センター

問合せ・申込先 ESD・市民協働推進センター
TEL: 086-803-1062 FAX: 086-803-1872
E-mail: esd-smc@googlegroups.com

申込方法

申込フォームからお申込みいただくか、
・お名前
・ご住所
・所属またはご職業
・電話番号
・メールアドレス
を左記問合せ・申込先
までお知らせください。 ▲申込フォーム▲



※このフォーラムは岡山連携中枢都市圏事業です。

プログラム ※各プログラムの時間は目安です。当日の状況により前後する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

13:30	開会
13:35	基調講演「対話のまちづくりー魅力の「種」を育てるコミュニケーションー」 講師：吉川 幸氏
14:10	事例紹介① 発表者：小泉 真氏 内容：岡山市西大寺地区の「漱石ロード活性化会議」の取組紹介
14:30	事例紹介② 発表者：山崎 佳沙氏 内容：瀬戸内市裳掛地区の「もかけこどもひろば」の取組紹介
14:50	事例紹介③ 発表者：岸 浩文氏 内容：久米南町下鞆地区の「楽じゃ！もむら暮らし」の取組紹介
15:20	意見交換 内容：グループに分かれて、私の地域に「ある」もの探しをし、活用のアイデアを出し合います。
16:30	閉会

講師・登壇者紹介



吉川 幸氏 国立大学法人岡山大学 准教授

教育系出版社勤務を経て2020年度より現職。専門は教育社会学。岡山大学のSDGs教育や地域参画型学習を担当し、学生と市民との対話の機会や協働活動を推進。第26期岡山県産業教育審議会委員、岡山県教育委員会夢育アドバイザーの他、自治体職員対象SDGs研修、中学・高校の地域学や探究学習の指導助言や講演も多数行っている。主な著書に『My SDGs 一危機の時代を生きる「私」の問いを立てる授業ー』（学術図書出版社）。カードゲーム「SDGs de 地方創生」「2050カーボンニュートラル」公認ファシリテーター。博士（総合社会文化）。



小泉 真氏

漱石ロード活性化会議
日乃出醤油有限会社小泉醸造元代表取締役

金岡新田から名付けられた金田地区で1878年創業（明治11年）以来145年間、岡山・西大寺の故郷醤油を製造販売している。日乃出醤油・小泉醤油店5代目店主。岡山の夏目漱石ゆかりの地の住人として、漱石来岡時、おもてなしをした地の醤油屋としてこの地のゆかりと醤油の味を伝えている。



山崎 佳沙氏

もかけこどもひろば
せとうちのびのび自然畑、裳掛地区集落支援員

2013年に夫婦で京都から瀬戸内市裳掛地区へ移住。お野菜の自然栽培とお届け便をはじめ。2017年に「もかけ自然体験会のびのび」、2019年に環境保全活動「うみもりプロジェクト」、2021年に裳掛地区の子育てサポート事業「もかけこどもひろば」を立ち上げる。2児の母で、裳掛地区の集落支援員、主任児童委員を務める。



岸 浩文氏

楽じゃ！もむら暮らし
ひだまり農園代表、久米南町農業委員

過疎高齢化が進んだ山村で、24歳から兼業農家として有機農業、多品目少量生産、集落営農、移住定住活動をすすめてきた。51歳で早期退職して活動を本格化してきた。現在は農業委員、直売所生産者代表、集落の各種役員等をしている。